

若賀の法久

秋

2015

No. 196

発行所／一般社団法人 真岡法人会

栃木県真岡市荒町 2055 番地

発行人／石坂 博

☎ (0285) 83-3477

編集人／石田 順一

法人会
消費税期限内納付
推進運動



土祭（ひじさい）

益子町で三年に一度開催される「土祭（ひじさい）」が、九月十三日から二十八日まで開催され町内外からの来場者で賑わいました。

土祭は、文化の力で地域を元気にするという計画のもと生まれました。地域の歴史・文化で資源を掘り起こし、町内各所でアートの展示や様々な企画で地域に希望をもたらず祭りです。今回のテーマは、「この土地で生きること」でした。

写真（大）

お社の跡地に沢山の鏡で表現された展示「afterglow」（写真：矢野津々美）

写真（小）

伝統芸能などが行われた土舞台



(二社) 栃木県法人会連合会主催
による会員研修会が、去る9月28日
「ホテルニュー塩原」において県下
8法人会から340名(真岡法人会
31名参加)の会員が参加して開催さ
れました。

県法連会会員研修会 / 4年ぶりに復活!

「可能性への挑戦」

舞の海秀平氏(元力士)講演会



研修会は2部構成で行われ、第1部はいよいよ来年1月から運用が開始される「マイナンバー制度」の研修会。宇都宮税務署の手塚和宏法人統括官様から法人番号の發送時期や運用上の留意事項など、約1時間に亘って詳細な説明を受け、理解を深めました。

第2部は、元大相撲力士・舞の海秀平氏による講演会。現役時代は「技のデパート」の異名を取り、小柄ながら巧みな技で大きな相手に立ち向かう姿が私たちを夢中にさせました。厳しい大相撲界入りのきつかけは、大学卒業を前に、相撲部の後輩が急逝。その時すでに山形県の高校教師として道が決まっていたが「人間いつ死ぬかわからない、今、本当にや

りたいことをやるべきだ」と思い周囲の反対を押し切って角界の道へ。しかし、新弟子検査で身長が足りず、頭にシリコンを埋め込んだ話は有名ですが、実際はもっと複雑な経緯があったようで、聞いている私たちも思わず痛さを感じるような辛い内容でした。また、自分の倍以上ある力士と取る際は、毎回怪我の心配と恐怖にかられ、それを克服するために考え編み出された技が「猫だまし」や「八艘飛び」などの離れ技であつたのです。その他、付き人、給料、懸賞金、相撲解説の苦労話などユーモアを交えた盛り沢山の裏話に会場は笑いに包まれました。そして「あの時に可能性を捨てず、挑戦していたから今がある」と結びました。

決算期別説明会のお知らせ

対象法人10・11・12月

平成27年11月9日(月) 午後2時

真岡商工会議所

平成27年11月10日(火) 午後2時

茂木町商工会館

マイナンバー制度に係る法人番号の通知書発送及び公表予定日

	指定対象法人の所在地(地域)等	通知書発送予定日	基本3情報の公表予定日
設立登記法人 (国の機関・地方公共団体等含む)	東京都(23区外) 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県	平成27年10月28日(水)	平成27年10月30日(金)
設立登記のない法人・ 人格のない社団等	全国一斉	平成27年11月13日(金)	・設立登記のない法人については11月17日(火) ・人格のない社団等については、公表に同意する旨の書面を国税庁において収受したものから順次公表

第32回 法人会全国大会に 参加して

(一社) 真岡法人会真岡支部長
諸伏勇治

10月8日(木)に徳島県徳島市(徳島県立産業観光交通センター)「アステイとくしま」に全国404法人から1700余名の会員が一同に会し、盛大に開催されました。

県内からは8法人会23名の会員、真岡法人会より石坂博会長、諸伏が参加させて頂きました。

第1部は、日本の山里にこんな仕事・移住企業もありますヨ。『地方創生の独創的ビジネスモデル』のテーマでパネルディスカッションがあり、(株)いりどり代表取締役横石知二氏、特定非営利活動法人グリーンバレー理事長大南信也氏の体験と夢についての披露が有り共に感銘致しました。

第2部は、式典国歌斉唱に続き全法連地区会長の挨拶に始まり国税庁長官中原様、徳島県知事飯泉様、徳島市長原様の祝辞があり、その後各種表彰がありました。徳島県知事は原稿なしで長時間?話されたことが印象的でした。



第3部懇親会は出入口の近くのテーブル席の為全体が見えず、また徳島県のこれといった特産品も見当たらず: 昨年の栃木大会も他県の会員様に同じような思いをさせたのか?とふと反省。狭いステージでしたが最後に阿波おどり3連堪能しました。

来年は第33回長崎大会です(10月20日(木)) 観てヨシ・食べてヨシ・遊んでヨシ・とのテーマです。

結びに徳島大会の運営に200余名の会員が協力活躍された労と並びに同行頂いた県内法人会役員の皆様に感謝申し上げ報告とさせて頂きます。

実務者講演会のご案内 演題「100年続く動物園を作るには」



(講師) 荒井賢治氏 51歳 (宇都宮動物園長)

栃木県民なら一度や二度、子や孫の手を引いて足を運んだことがある宇都宮動物園。50年も続く日本では数少ない民営の動物園である。近年、旭山動物園を筆頭に改革や再生に成功した動物園が存在する一方で、多くの動物園が入園者の減少に苦しんでいるのが現状のようだ。しかし、最近同園は癒しのB級スポットとして一部のマニアから支持を集めている。その特徴は「レトロさ」と「手作り感」が織り成す独特の「ユルさ」だそうだ。他では体験できないキリンやゾウ、カバなど大型動物への餌やりも魅力の一つである。「自然と動物と子どもたち」をテーマに日本一アットホームな動物園をめざしているが、そこには荒井園長を先頭に社員一丸となった企業努力がある。

【日 時】平成27年11月13日(金) 午後3時 **入場無料**

(第1部) 真岡税務署長講話 15:00~15:40 演題「税務相談の現状と暮らしの税情報」

(第2部) 経営者講演会 15:45~17:00

【場 所】真岡商工会議所「大ホール」【定員】100名 一般の方も入場出来ます。

【申込先】主催団体の事務局へお申込みください。(法人会は支部事務局へ)

【主 催】一般社団法人真岡法人会 関東信越税理士会真岡支部 真岡間税会

※お問合せは、一般社団法人真岡法人会まで ☎0285(83)3477

真岡支部



左から、井田市長、石坂会長、諸伏真岡支部長、
新井二宮支部長、斎藤税制副委員長

法人会は、税のオピニオンリーダーとして公平で健全な税制の実現をめざして、会員企業の意見や要望を反映しながら税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な提言を行っています。

平成28年度税制改正に関する提言は、昨年12月に県下8法人会の会員を対象に税制改正に関するアンケート調査を行い、この調査結果を基に県法連の税制委員会が鋭意取りまとめたものです。

真岡法人会では、9月中に真岡税

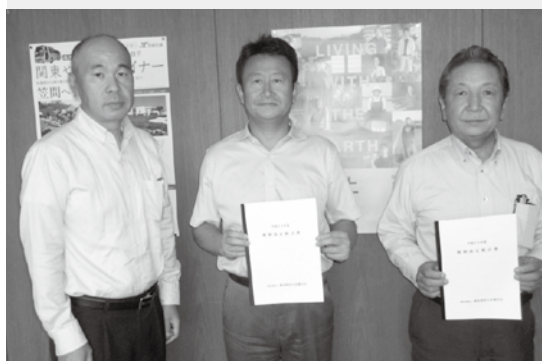
平成28年度税制改正提言書 今年も各首長に提出！

茂木支部



左から、永井税制委員、高松支部長、古口町長

益子支部



左から、篠原支部長、大塚町長、廣田議長

芳賀支部



左から、見目町長、杉田支部長、堀内税制委員長

市貝支部



左から、入野町長、阿部支部長、河野税制委員

務署管内の5市町の首長、議長、教育長に対して、地方行政運営等の改革について各支部長、税制委員から提言書により提言活動を行いました。



碧いづち&田舎料理

(有)井上製陶所内

tel 0285-72-2386 FAX 0285-72-6819

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町大字益子 3053-2

<http://www.park21.wakwak.com/~tohchan>

自然の素材を重視した、手作りの
木造建設にこだわり続ける工務店

(有) 仲野工務店

代表取締役 仲野 信吾

栃木県芳賀郡益子町益子 1627-4

TEL 0285-72-4057 / FAX 0285-72-4719

nakanokoumu-mashiko@titan.ocn.ne.jp

入って良かった
法人会を目指します！

会員増強運動 推進中 !!

健全な経営、正しい納税、社会に貢献

健全な納税者の団体・良き経営者を目指す者の団体…それが法人会です。
この10月から11月は会員増強運動月間です。

- ① 法人会に加入すると異業種との交流や社会的評価が高まり、企業の繁栄が図れます。
- ② 健全な納税者として税務署の信頼が得られます。
- ③ 法人会活動を通し、地域社会へ貢献ができます。

会員の皆様の近くに未加入の会社がありましたら、ぜひ法人会への加入をお勧めください。

真岡支部 女性部

善意銀行に

タオル718本を預託

真岡支部女性部では、毎年全会員の協力を得て、社会活動の一環として未使用のタオルの収集を行っています。

今年も総務委員会（篠原美代子委員長）が中心になり、昨年より100本以上多い718本のタオルを集めることができました。

集まったタオルは、市内のデイサービスや老人施設などで使用していただくこと、田尻部長をはじめタオル収集担当の総務委員のメンバーが9月17日（木）真岡市社会福祉協議会を訪れ善意銀行に寄贈・預託しました。

タオルは、市内のそれぞれの施設に配布して頂く予定になっています。



職場の花

株式会社 清水保険事務所

清水 篤子さん



当社は、「安心」信頼」をモットーに、地域・お客様に密着した保険代理店を営んでおります。まずは、地域の皆様にご支援いただいております事に感謝申し上げます。横浜から益子へ嫁いで7年が経ちました。当初は、生活環境や風習の違いに戸惑いでしたが、地域のつながり、人とのつながりの強さに感銘を受けました。その中で、家業の手伝いをする事で、より強く感じております。私は、事務全般を担当しています。覚えることも多く、先輩方にフォローしていただきながら勉強の毎日です。早く緑の下の力持ちになれるよう努力して参ります。

オフィス&環境のトータルサポート

株式会社オフィスウッドベル

代表取締役 青木 敏弥

栃木県芳賀郡益子町七井 2859-1

TEL 0285.72.1248 FAX 0285.85.7010

日本一の陶芸センター

益子焼窯元共販センター

代表取締役 鍛冶浦 豊

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 706-2

TEL 0285-72-4444 FAX 0285-72-0313

平成27年度「税を考える週間」における行事予定表

月日	曜日	会 議 ・ 行 事 等	開始時刻	場 所
11/11	水	納税表彰式 共催：真岡税務署行政協力会 真岡税務署管内納税貯蓄組合連合会 真岡税務署	15:00	真岡市市民会館 小ホール
11/13	金	税を考える週間実務者講演会 第1部 署長講話 第2部 講演会 講師：新井 賢治 氏 宇都宮動物園長 共催：一般社団法人真岡法人会 関東信越税理士会真岡支部 真岡商工会	15:00 15:40	真岡商工会議所 大会議室
11/17	火	特別記念講演会 講師：遠藤 孝一 氏 NPO法人 オオタカ保護基金 代表 主催：市貝町青色申告の町推進協議会	13:30 (90分)	市貝町役場多目的ホール
11/18	水	税を考える週間 記念講演会 講師：関東信越国税局徴収部長 主催：栃木県税務連絡協議会 後援：関東信越税務連絡協議会	13:30	とちぎ福祉プラザ (宇都宮市)
11/19	木	「消費税免税店制度について」の研修会 講師：真岡税務署 萩原上席調査官 共催：真岡商工会 真岡税務署 協賛：一般社団法人真岡法人会 商工会議所 商工会	15:00	益子町観光協会 会議室

パタ・パタ・ハタハタ・ハタめく・はたらく・働く・労働

(株)アルティスタ人材開発研究所 玄間千映子

宝塚歌劇団の創設者である小林一三が社員に語った最後の言葉は、「働くことは、たのしいものなのです」だったそうです。体が元気なうちは働きたい、働く場があるって羨ましいという人が圧倒的に多いという日本ではやはり働くことは「楽しい、嬉しい」ものだと思う人が多いということなのでしょう。

欧米のように働くことが奴隷身分

と密着していた社会では、退職は奴隷という身分から解放されるのと重なるでしょうから、成功者の証としてハッピー・リタイアが好まれるというのは合点がいきます。

しかし、働いてお金を得るということとは古今東西同じなのに、奴隷制が無いことだけで日本のように働くことが「たのしい」ことになるものでしょうか。

その答えは、「働く」という言葉の由来を大和の時代から眺め直すとわか

ります。

「はたらく」という言葉の成り立ちを国立国語研究所の研究員に尋ねたところ、この言葉は布が風にあおられてる様子を映しているというのです。

「布が風にあおられると『パタパタ、ハタハタ』と音を立てますね。その『ハタハタ』する様子の音に日本語の文法に従って『する』ことのク語法から『はたらく』がつき、『はたらく』となったのです」という説明でした。

「パタパタ、ハタハタ」と音を立てるような布の動きは、案外せわしなく忙しい動きです。日本の人は大和の頃から、何かを産み出すという生産活動には布が「ハタめく」様子が好ましいと思つたのです。集団がそう思えば、親もそう思います。親がそう思えば、子に求めます。誰しもが生産活動をする奴隷のいない社会では、生産活動を表す言葉が「はたらく」となったのは、そんな由来がありました。

風にハタめく布のように「せつせと勤しむ姿」が望ましい姿とされ、生産活動に名付けられたというこの説は、他人(「傍」はた)を楽にしたいという説よりも、私はなんだかストンと腑に落ちました。

ところで、誰かが布を揺らせといわなくても、風が吹くだけで、布は揺れます。日本人は布がはたらく様子から、自発性という意味を見いだし「は

たらく」という言葉に添えました。その意を的確に留めているのが、「働く」という文字です。実はこれ、国字という日本生まれの文字であり、漢字ではありません。国字ですから、「働く」という字は、「場の空気」という風に反応し「自発的に人が動く」という意味を背負っています。

場の空気の読めないことを「KY」と否定的に扱うのは、「気働き」「気が利く」等々、「気配に反応すること」は「楽しい、嬉しい」ことに繋がるということを強調する知恵から生まれたものかもしれません。

一方、日本には労働という言葉も定着しています。しかし、労働(ねぎらう)という字は受け身の様子を伴います。そのため、何やら奴隷的。

日本には自主的に「働く」と、受け身の「労働」という2種が有るので混同しやすいですが、小林一三翁が語った「働く」は、もちろん自発の「働く」でした。自発的だと「働く」ことは、「楽しい、嬉しい」ことだとなるのです。

【筆者紹介】

玄間千映子(げんま・ちえこ)(株)アルティスタ人材開発研究所代表。國學院大学卒。米インマニエル大学大学院卒後、米スタンフォード大学ビジネススクール修了。財団法人日本船舶振興会(現日本財団)役員、国会議員各秘書を経て1994年に前身の(有)アルティスタを設立し代表に。2006年現社名に改組。日本大学大学院非常勤講師、(財)港湾空間高度化環境研究センター監事などを兼任。著書に「ジョブ・ディスクリプション一問一答」「リストラ無用の会社革命」など。

平成27年10月から



マイナンバーが国民のみなさまのもとに！

導入準備は進んでいますか？

マイナンバー導入チェックリスト

☆ マイナンバーの導入に際し、事業者のみなさまは、社会保障や税の手続きのため、従業員の方々からマイナンバーを取得し、適切に管理・保管する必要があります。

従業員数の少ない事業者では、以下のチェックリストを参考にしてください。 ☒

＜担当者の明確化と番号の取得＞

- ☐ マイナンバーを扱う人を、あらかじめ決めておきましょう（給料や社会保険料を扱っている人など）。
- ☐ マイナンバーを従業員から取得する際には、利用目的（「源泉徴収票作成」「健康保険・厚生年金保険届出」「雇用保険届出」）を伝えましょう。
- ☐ マイナンバーを従業員から取得する際には、番号が間違っていないかの確認と身元の確認が必要です。

①顔写真の付いている「個人番号カード」か、②10月から届くマイナンバーが書いてある「通知カード」と「運転免許証」などで確認を行いましょう。

※ 従業員で身元の確認が十分できている場合は、番号だけ確認してください。

※ アルバイトやパートの方も、マイナンバーの番号確認や身元確認が必要となります。



＜マイナンバーの管理・保管＞

- ☐ マイナンバーが記載された書類は、カギがかかる棚や引き出しに大切に保管するようにしましょう。無理にパソコンを購入する必要はありません。
- ☐ パソコンがインターネットに接続されている場合は、ウィルス対策ソフトを最新版に更新するなどセキュリティ対策を行いましょう。

＜従業員の皆さんへの確認事項＞

- ☐ 従業員の皆さんに通知が届く時期や何に使うかなど、基本的なことを知ってもらいましょう。

ご不明な点は マイナンバーのコールセンター
0570-20-0178 へ

※ ナビダイヤルは通話料がかかります。 ※ 平日9時30分～17時30分（土日祝日・年末年始を除く）
※ 一部IP電話等で上記ダイヤルに繋がらない場合は、050-3816-9405におかけください。

ホームページ企画・デザイン及び制作、管理
スマホサイトの企画・デザイン及び制作・管理
WEBシステムの開発、運用
WEBサイト運営コンサルティング
パンフレット、チラシ、DM等のデザイン制作
ロゴ、キャラクターデザイン制作



AZ PRODUCTS

株式会社アズプロダクツ

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子 2268-5
〒320-0806 栃木県宇都宮市中央 3-1-5 文明堂ビル 2F
TEL : 028-612-3350 FAX : 028-612-3351
<http://www.azp-web.jp/> MAIL : info@azp-web.jp



『安心＝信頼』
株式会社清水保険事務所

自動車・火災・積立・傷害・生命・ガン＜保険取扱＞

本 社 〒321-4105 栃木県芳賀郡益子町北中 891-1
TEL 0285-72-8933 FAX 0285-72-7808
宇都宮支店 〒321-0112 宇都宮市屋敷町 656-3
TEL 028-678-6720 FAX 028-678-6721

企業紹介

有限会社

仲野工務店

当社の原点は、地元芳賀郡益子町で、5代続く大工の家系であります。地元の寺社仏閣などの修繕も手掛けておりました。

昭和63年に、現会長仲野幸雄が芳賀郡益子町で(有)仲野工務店とし

て法人化しました。

当社は、「お客様に寄り添いその土地それぞれの特徴を生かした、住まいづくりのお手伝い」を心がけて、意匠設計、現場管理、住宅の新築工事、住宅リフォーム工事、店舗新築工事、店舗内装工事、マンシヨンリノベーションなどの木造工事を一括請負で施工しております。

当社は住宅施工において一番重要なことは、大工の質ではないかと考えております。当社では社員大工を多数抱えており現在も若手社員大工を育成しております。また、社員大工のスキルアップのために資格取得を進めており、結果現在2名の2級建築士を有しております。

近年、お客様ニーズが多様化し商品取り扱いの種類が増えてきております。また、各種許可申請、建築に関する保険、補助金など、工務店業務の複雑さがまして、各地方でも地元工務店が減ってきている現状があります。その中でも当社は、これからの地域に根差した地元工務店を続けていきたいと思っております。

株式会社 オフィスウッドベル

当社は平成17年コンピューターサポート会社として真岡市に開業しました。震災後現在の益子町七井に移転し、平成24年12月株式会社オフィスウッドベルとして法人化したしました。開業以来、フットワークの良さを生かし、企業から一般商店および個人のお客様まで、幅広く対応させていただいております。「パソコン周辺サポート業務」パソコンとつながるものはサポート対象に！とコンピューターおよび周辺機器の販売、電話回線・光回線・プロバイダなどの契約取次業務、ネットワーク工事等のインフラサポート、読み取り不能となったハードディスクからのデータ復旧を行っております。現在は教育機関のコンピュータ・サーバー・ネットワーク機器などのサポート保守業務も担当させていただいております。

「ホームページ制作サポート業務」弊社では1000種類を超えるテンプレートを用意しており、その中からお気に入りをお選びいた

だき制作をしていますので安価にてホームページ公開が可能となります。もちろんショッピングサイトを構築したい方にも専用システムをご用意しております。

「生活環境サポート業務」インフルエンザ・ノロウイルス等の対策に「次亜塩素酸除菌剤」をご案内しております。特に学校や介護施設、大勢の人が集まる場所におすすめています。また、おいしい水をご利用いただくために「逆浸透膜浄水器」もご案内しております。今後ともよろしくお願いいたします。

